

(24) スポーツクライミング競技

1 期 日 2025年8月1日(金)～3日(日)

2 会 場 会 場 地 : 鳥取県倉吉市
集 結 地 : 鳥取県立倉吉体育文化会館
(〒682-0023 鳥取県倉吉市山根529-2)
競技会場 : 鳥取県立倉吉体育文化会館
(〒682-0023 鳥取県倉吉市山根529-2)
宿 泊 地 : 鳥取県内 指定宿泊施設

3 日 程 8月1日(金)
受付 19:00～20:00 倉吉体育文化会館 中研修室
監督会議 20:00～20:30 同上 中研修室
審判・競技役員会議 20:30～21:30 同上 中研修室
8月2日(土)
リード競技 10:30～17:00 同上 リード壁
8月3日(日)
ボルダー競技 10:10～15:15 同上 ボルダリングルーム
表彰式・閉会式 15:30～16:00 同上 大研修室

4 種別(種目)及び参加人数

種 別	種 目	本大会出場枠	監督	選手	参加県	小計	計
成年男子	リード ボルダー	2	1	2	5	15	45
成年女子		2	1	2	5	15	
少年男子		2	1	2	5	15	

5 競技方法

競技の方法は、国民スポーツ大会スポーツクライミング競技全種目についての共通規定及び「公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会スポーツクライミング競技規則」(以下「スポーツクライミング競技規則」という。)による。ただし、スポーツクライミング競技規則第2章、第7章、第8章及び第9章は適用しないものとする。

6 参加資格

第79回国民スポーツ大会中国ブロック大会実施要項第5項に定めるもののほか、次による。

- (1) 国民スポーツ大会スポーツクライミング競技開催基準要項及び国民スポーツ大会スポーツクライミング競技開催基準要項細則に定めるところによるほか、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録をした者であること。
- (2) 少年種別に参加できる選手は、2010年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者で中学3年生を含む。
- (3) 選手と監督の兼任は認めない。
- (4) 監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スポーツ

ククラミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3、公認スポーツクライミングコーチ4のいずれかの資格を有していなければならない。

7 審判員

(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会公認スポーツクライミング審判員で中国地区各山岳(・スポーツクライミング)連盟(協会)会長が推薦する者。各県1名選出。なお、開催県は2名とする。

8 成績決定方法

『国民スポーツ大会スポーツクライミング競技国スポブロック大会における本大会出場チーム決定方法に関する規定』及び『別紙本大会出場チーム選出方法について(解説)』に定めるところによる。

9 表彰

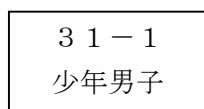
各種別・各種目共3位まで表彰状を授与する。

10 参加申込方法

- (1) 国民スポーツ大会スポーツクライミング競技開催基準要項第14項に準ずる。
- (2) 参加申込後の選手・監督の変更は所定の様式で、8月1日(金)監督会議開始前までに届け出ること。
- (3) 選手・監督に変更の必要が生じた場合、監督会議開催前までに所定の様式によって届出があった者に限り交替することができる。ただし、「診断書の提出」が必要で、交替者は参加資格に該当する者でなければならない。

11 その他

- (1) 参加選手・監督は受付時に配布するIDカードを大会期間中は常に携帯しなければならない。
- (2) 参加選手は競技中、背中にA5サイズの県番号・個人番号及び種別(白地に黒字)を表示したゼッケンを着けること。(8月1日監督会議受付時に配布予定)



背中(A5サイズ)

31(鳥取)、32(島根)、33(岡山)、34(広島)、35(山口)

- (3) 選手監督の宿泊場所は鳥取県内指定宿舎とする。
- (4) 各県とも岳連(協会)旗を1流持参し受付時に渡すこと。
- (5) 受付は、倉吉体育文化会館に設ける。
- (6) 大会参加料は1チーム10,000円とする。
7月30日までに、別途指定された口座に振り込むこと。
- (7) 監督会議には、3種別の監督のうち1名が代表して出席することを認める。
- (8) 大会実施本部は、下記のとおりとする。

鳥取県立倉吉体育文化会館 〒682-0023 鳥取県倉吉市山根529-2

問合せ先 鳥取県山岳・スポーツクライミング協会 SC委員長 山田 佳範

携帯電話 090-7770-7118

Eメール yama19zo@inabapyonpyon.net